

唯一の条件は「USB 接続」よりも“音”が良くなること。

AB NT507T Special

メーカー希望小売価格

¥285,000(税別)

仕上げ:シルバー/ブラック

《コンプリートパッケージ》

高音質電源ケーブル AET EVO-1302S/1.2m付

メーカー希望小売価格

¥300,000(税別)

仕上げ:シルバー/ブラック

《バージョンアップ代金》

お手持ちのベースモデル TEAC NT-507T からの
AIRBOW モデルへのバージョンアップ

逸品館購入品: ¥50,000 (税別)

※他店ご購入品は別途、事前点検費用 10,000 円(税別)が必要となります。



トランスポーターの重要性

ESOTERIC や Grandioso から発売される「トランスポーター」は DAC を搭載していないにもかかわらず、DAC と同じくらい高価です。それは、トランスポーターが DAC と同じくらい「音質」を大きく左右するからです。DAC をより良い音で鳴らそうとすれば、良いトランスポーターは欠かせません。

AIRBOW トランスポーターの音質目標

AIRBOW が単体の「トランスポーター」に求める音質は、とてもシンプルです。CD トランスポーターでは、内蔵する CD メカニズムでの CD 再生よりも「外部トランスポーターを接続することで音が良くなること。つまり購入したトランスポーターを CD プレーヤーのデジタル入力に接続すれば「音が良く」ならなければならないのです。

ネットワークトランスポーター(ストリーマー)に求めるのは、同一の PC に接続した場合「USB 接続」よりも音が良くなること。これが唯一の条件です。

AIRBOW NT507T Special の音質

TEAC NT-507T の最も素晴らしいところは、「操作がシンプル」なことです。NT-507T を購入したら、それをネットワークに繋ぎ、その USB 出力を DAC 搭載機器の USB 入力に接続するだけです。面倒な「設定」は一切不要です。過去にこれほど簡単にネットワークと接続できるストリーマーはありませんでした。動作の安定度も素晴らしく、小さな「PC」を内蔵しているのが信じられないくらい「フリーズ」することがありません。さすが TEAC です！

AIRBOW UD507 Special を使ったノーマル機のテストでは、TEAC NT-507T を追加すると USB の直接接続よりも僅かに音が鈍くなり、すでに AIRBOW UD507 Special を USB で使える環境であればおすすめできない音質でした。Grandioso N1T の素晴らしさを知っていただけに、ちょっとがっかりしましたが、価格を考えれば仕方のないことでしょう。

AIRBOW NT507T Special の開発目標は「USB を超える」ことです。ただ、内部がリニア電源とほぼ小型コンピューターという構成の TEAC NT-507T を大幅に改造することはできず、ほぼ電源だけのシンプルなカスタマイズ・メニューとなりました。それでも一つ一つのパーツをしっかりと聞き込み検討した結果、ノーマル機よりもはるかに高い質感と音楽的な深みを実現できました。聞き比べたときすぐに分かるのは、低音の量感の豊かさと、空間がより大きく広がることです。

ノーマルモデルからのバージョンアップについて

AIRBOW NT507T Special は、カスタマイズ時の交換部品点数が少ない(もともと手を入れられる箇所が少ない)ので、バージョンアップの価格も抑えています。また本モデルにつきましては、他の AIRBOW カスタムモデルに比べてバージョンアップ前後の音質差も大きくはありません。音よりも「音の品位や音楽の深み」に関わる部分が大きく分かります。逆に言えば、それを引き出せる力や聞き分ける耳がなければ、ノーマルとの違いが分からないということもあり得ます。よろしければ

AIRBOW試聴機貸出サービスをご利用いただくなどの方法で、ご購入前に音の違いを確認して頂けると幸いです。

バージョンアップは、逸品館での購入他店での購入を問わず承りますが、他店購入品からのバージョンアップの場合、事前点検費用として別途1万円(税別)必要となります。

※バージョンアップ前に異常が発見された場合、バージョンアップサービスは受けられず、事前点検費用は返金できません。あしからずご了承のほどお願い申し上げます。

※逸品館購入品の場合、メーカー保証期間は変わりませんが、それ以外の場合「保証期間はバージョンアップから3ヶ月」となります。いずれの場合も修理は必ず逸品館をご利用ください。

※保証期間終了後に故障が発生した場合の修理代は有償(メーカー修理+AIRBOW改造修復費用)となります。

組み合わせるPCについて

逸品館は、店頭でのデモやYouTubeの撮影時に低価格のPCを使います。価格は高くても良いのですが、経験的にハイパワーのCPUを搭載するPCの音質がとても悪いので避けなければいけません。ハイパワーPCがオーディオ的に問題なのは、搭載される電源ノイズが大きいことと、高い周波数のクロックから発生するノイズを軽減するための「ノイズフィルター(音質悪化の原因になります)」が多く使われること。さらに10を超えるような複数のコアの相互干渉から発生するジッターが音を悪くします。ノイズをばらまく大電力インバーター電源を必要とするタワー型のPCやゲーミング対応高性能ノートPCなどは、音が悪く音楽再生に向きません。

それに対して廉価なIntel Celeronを使う小型PCコア数は4程度でジッターの発生が少ないです。消費電力も小さいため、付属する最大出力50W以下のACアダプターはインバーター・ノイズの発生が小さく、下手なりニア電源よりも高音質です。また、12Vや19V程度の単電源で動作するので別売の高音質電源が作り(使い)やすいというメリットもあります。逸品館では、特別に開発したノイズレスのインバーター電源を使っていますが、今後製品化する予定で鋭意開発中です。目標価格も5万円強と手頃なこの電源と5万円以内のミニPCを組み合わせ、余ったコストはDACやアンプ、スピーカーなどの一般的なオーディオ製品に回した方が、トータルの音はずっと良くなるのでお勧めです。

振動対策(オーディオボード)の重要性


ネットワーク関係のオーディオ機器やPC/NUS/HUBなどの周辺機器は「振動」に驚くほど敏感です。可能であれば、最も小さいサイズ～A4サイズのAIRBOW WFB(ウェルフロートボード)などを組み合わせて下さい。ビックリするくらい透明感と音の滑らかさや細やかさ、音の広がり(立体感)が向上します。

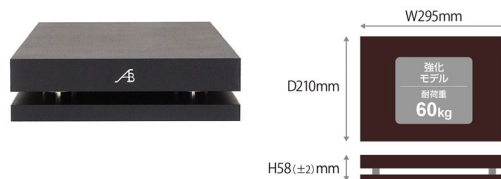
主な仕様

- 対応ファイルフォーマット: FLAC、ALAC、WAV、AIFF、MQA、DSF、DSDIFF(DFF)、DoP、MP3、AAC(m4aコンテナ)
- 端子: RJ45端子 × 1、SFP端子 × 1、
- USBドライブ端子: USB フラッシュドライブ端子 × 2 (Type A / Type C、USB2.0 準拠)、最大供給電流: 0.5 A、対応ファイルシステム: FAT32、exFAT または NTFS シングルパーティション
- 対応サンプリング周波数: PCM/32k~768kHz、16 / 24 / 32bit(整数型、32bitフロート対応)

- 入力周波数: DSD 2.8 MHz、5.6 MHz、11.2 MHz、22.5 MHz
- USBオーディオ出力: USB Type-A端子 × 1
- トリガー出力(スルー): 3.5mm モノラルミニ端子 × 1
- 電源: AC100V、50/60Hz
- 消費電力: 28W
- 外形寸法: 290(W) × 84.7(H) × 246(D)mm(突起部含む)
- 質量: 約4.3kg
- 付属品: 電源コード、アンテナ × 2、フット用クッション × 3、取扱説明書(保証書付)

おすすめ関連商品

 ウェルフロートボード
AIRBOW WFB-2129-60/A4HD



AIRBOW - WFB-2129-60/A4HD

(210×295mm・高さ約58mm/強化モデル/耐荷重60kg・1台)

機器を理想的な「ストレスフリー状態」でお使いいただけるウェルフロート高音質オーディオボード。

メーカー希望小売価格 ¥26,400 (税別)